

参加者からの楽しかったの声に

●全員参加の「おもてなしの会」その4

24日の同窓会も豊田さんの楽しい講演を終え、15時50分の定刻通りに皆さんが総会会場から出て来ました。いよいよ私たち25回生の思いの詰まった“おもてなしの会＝懇親会”が始まります。

入場をお迎えするのは、浦和一女琴部の皆さんです。



〔浦和一女琴部の皆さん〕



〔演奏される3人〕



〔司会は同期の金子君〕



〔皆さんも和やかにご歓談〕



〔テーブルおもてなし係が活躍〕

は、同期の金子寿男さんです。

今回は3年生が校外模試とぶつかってしまったため、演奏者は浦和一女OGで講師のお二人と2年生1人、1年生の皆さんも壇上に正座して演目「さくら」で迎えてくれました。続いて名曲「ひぐらし」「千鳥」の演奏、最後は「浦高校歌」で皆さんの気持ちを高めてくれました。写真を見る限りでは、皆さんアルコールを召し上がっていただきながら、ゆったりと寛いでいらっしゃるようです。各テーブルに配した同期生による“おもてなし隊”も皆さんにお酒を勧めたり話を盛り上げてくれているようです。

一女琴部の演奏を終えて、川野幸夫会長からのご挨拶、続いて奥田昌利顧問の乾杯のご発声で懇親会が正式にスタートしました。司会進行



〔川野会長のご挨拶〕



〔奥田顧問から乾杯のご発声〕



〔会場風景1〕



〔会場風景2〕

16時30分を過ぎたところで、茶席の片づけを終えて私も懇親会に出席することができました。お腹にたまるものをいただき、ウィスキーを口にすると酔いが一気に回りそうな感じがしました。各テーブルに付けてくれた“おもてなし係”もうまくいっているようで、会場全体で話が盛り上がっているように見えました。

同期の小風明さんから「会場ではこんな声が聞こえたよ。」とその場で情報をいただき、翌日にもメールで報告いただきました。

* *

◆総会ではお世話になりました
香田様、昨日の同窓会総会、同期会

は成功裏に開催されました。これも香田様をはじめ皆様の2年以上に及ぶ周到な準備のおかげと感謝申し上げます。当日に、他の期の卒業生(すべて25回生よりも先輩)から聞いた声をご紹介します。

○講演会が予定時間に終了したのは、講演者も素晴らしいが、そのような豊田教授を講演者とした25回生の人選はもっと素晴らしい

○講演内容は、興味深く面白かったが、話の進め方も、バックデータを駆使し、ロジカルに展開したもので、さすが浦高同窓会の講演だ。

○講演冒頭の講演者選定の経過は、25回生にどういふ人がいるかわかってよかった。

○会場の呈茶、一女、浦高生の演奏・合唱は、よく考えられたものだった。

○エールのリーダーを高齢者がやることは、途中で息切れしないかと心配したが、無事に終わってよかった。引き続き健康にご留意ください。

○大変すばらしい総会だったので、来年以降も 25 回生が「ずっと」幹事をやれ。

* *



〔来年幹事の 26 回生たち〕

こうした先輩たちからお褒めの言葉をいただき嬉しい限りですが、会場にて来年の幹事を 26 回生にバトンタッチしました。



〔浦高グリークラブ 1〕

17 時を過ぎたところで最後のイベントです。浦高グリークラブの皆さんが学生服で登場しました。3 曲を歌って、会場からはアンコールの声と拍手が…。アンコールに引き続き、「校歌斉唱」と恒例の応援団員によるエール。同期の松村謙三さん、浅井孝康さんが後輩を引き連れて登場し、ばっちり



〔浦高グリークラブ 2〕

と締めりましたが、ここで終わらないのが同窓会、11 回卒の志村嘉一郎さんが登場して「手拍子乱舞」です。



〔エールのリードをする松村君〕

閉会は 17 時 30 分、ご参加いただいた 243 名の皆様に楽しんでいただけたのではないかと思います。



〔志村氏による手拍子乱舞〕

同期からのメールですが…。

◆お疲れさまでした：昨日はお疲れさまでした。幹事役の皆様スゴイ、完璧でした。この時期は、高校、大学、会社と節目の集まりがありましたが、一緒に過ごした年齢環境で、それぞれ良い仲間がいるんだなあ、と再認識しています。またの機会を楽しみにしています。まずは御礼まで。高柳昌之

◆次は反省会です：幹事団の皆様、準備万端で臨んだ成果が出て、25 期のおもてなしの気持ちが皆様に伝わったのではないかと思います。コンパニオンはいませんでした、皆様に満足いただけたのではないのでしょうか？ 浦高グリークラブの合唱は思いのほか盛り上がりましたね。諸先輩に伺いましたが、豊田さんの講演会の評判も上々でした。自分でも目から鱗の話がいくつかありました。幹事団としての役目は終わりましたが、名残惜しい気持ちがいっぱい。どこかで反省会をやりましょう。高崎 雅

◆自画自賛ですが！：同期の皆様へ、皆さんの誠心誠意のおもてなしは、「滝クリ」以上に、列席の皆様心を惹きつけたのではないのでしょうか？ 大成功・大盛会のひと時でした。文武両道と尚文尚武が浦高の symbolic word ですが、ベースは心・ハートですね。企画発想力・行動力、加えて良質なリーダーシップとメンバーシップ、ゲゼルシャフトとゲマインシャフトの融合、実にお見事な 5 月 24 日だと勝手に自画自賛です。野球部 山田 稔

◆ありがとうございました：祝 同窓会成功！ 私たちも楽しみましたが、それ以上に多くの同窓生にも楽しんでいただけたのではなかったでしょうか。25 期のおもてなし・・・大成功に終わってとてもうれしいです。一女の琴部は、3 年生が校外模試と重なってしまい、現役の演奏者の参加が一人とちょっとさびしかったこと、企画側として申し訳ありませんでした。しかし、日々琴部を指導して下さる一女 OG（その道の第一人者）はなかなかその演奏を聴くことができないほどの方なので、その演奏が聴けたということで、どうかご容赦ください。井口 巖

◆浦高 25 期会の皆様へ：お早うございます。今回の幹事 25 期の代表をさせて頂きました藤江です。御報告と御礼です。昨日 5 月 24 日、浦和パインズホテルで、本年度の浦和高校同窓会総会が開催され、文字通り盛会のうちに終わることができました。25 期が幹事世代として準備を 2 年余り行ってきましたが、参加者の皆様方も「楽しかった」と言って下さいました。参加、不参加は問わず、準備、声掛け、当日の分担に当たられた皆様、参加頂いた皆様、今回はお会いできなかった方々、同期の皆様の御蔭です。有難うございました。藤江昌嗣

* *

ここでご紹介させていただいたメールはほんの一部ですが、皆さんの達成感が伝わってきます。約 2 年にわたり 1 回の同期同窓会を挟んで 10 回の準備会では、毎回 20 名弱の同期生が集まり、酒とおしゃべりを楽しみながら準備を重ねてまいりました。本当に素晴らしいメンバーで各自が持ち寄った“おもてなしの心”を前面に出して臨むことができた一日だったと思います。ありがとうございました。ご参加の皆様と同期 25 回生に感謝！ そして乾杯！